

タンネウシ

2024年 **10** 月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

知床博物館 第43回特別展 大標本展

知床博物館が収集してきた生物標本が博物館へと収蔵されるに至るまで歩んできたストーリーを、絵本作家あかしのぶこさんによるマンガで魅力的にお伝えします。標本の迫力とともにじっくりお楽しみください。▶会期：～2月28日(金)▶場所：交流記念館ロビー

ミュージアムカフェ 斜里の地名の変遷

斜里のアイヌ語由来の地名や入殖後の地名、変わった地名、知っているようで知らない地名を紹介します。「鶴ノ巣」「鷺の巣」って？「豊里」の由来は？「朱円」の最初の読みは？などなど。お茶しながら歴史の移りかわりを楽しみます。▶日時：10月11日(金)18:30～20:00▶場所：交流記念館応接室▶定員：先着15名(要申込み)▶参加費：200円(協力会員無料)



お知らせ

協力会バスツアー「野付三昧」

10月27日(日)に恒例のバスツアーを開催します。船で、徒歩で、トラクターで、野付半島の自然と歴史を満喫します。協力会会員とご家族限定の特別ツアー！詳しくはチラシをご覧ください。

博物館講座

紫金山・アトラス彗星と 土星・月の観察会

紫金山・アトラス彗星は肉眼でも長い尾が見られると期待されており、10月12日頃から日没後の西の空に見えると予測されています。当日は土星と月も大型天体望遠鏡で観察します。▶日時：10月18日(金)18:00～19:30※悪天候の場合は、19日(土)、20日(日)に変更。▶場所：博物館前庭ほか▶定員：20名(要申込み)▶参加料：無料▶講師：合地信生学芸員▶その他 小学生以下は保護者同伴。



2020年7月に観察されたネオワイス彗星

施設公開

農業資料等収蔵施設一般公開

「桜園のんびりバザール」にあわせて行ってきた一般公開、今年度は今年度が最終回です。催し物や出店者等はSNSで告知します。▶日時：10月23日(水)10:00～16:00▶場所：農業資料等収蔵施設(旧朱円小学校)

収蔵資料展示

おしゃれの源 羊毛ばさみ

羊の毛刈りに使われたはさみを展示します。人々の生活やおしゃれを支えてきた羊毛の暖かさに思いを馳せてみてください。▶会期：10月17日(木)～11月10日(日)▶場所：本館受付前

高山植物園

草取りボランティア

色とりどりの草花に季節を感じる草取り、今年度最終回です。▶日時：10/11(金)9:00～10:00*雨天中止▶場所：博物館高山植物園(ワシ小屋付近)▶持ち物：帽子、軍手、虫除け▶申込：不要

知床博物館での インターンを経験して

期間中、資料の整理や石碑の調査、特別展の準備など、様々な経験をさせていただきました。これらを通して、博物館があるからこそ、その土地の文化が記録としてきちんと残されていくのだということが分かり、地域にとっての博物館の重要性を強く感じました。

また、特別展の準備のお手伝いで、博物館に収蔵されている剥製を整理していると、何十年も前から昨今に至るまでのさまざまな剥製の2次資料を読むことができ、多くの剥製は町民の皆さんが持ち込んだ動物だということが分かりました。そして、これまでの地域との密接な関係性が博物館を成り立たせているのだと感じました。(帯広畜産大学3年 楠本 なつみ)



休館日

10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

※14(月・祝)は開館します。